



元気よく海に入る幼稚園児ら 13日午前、神戸市須磨区、須磨海水浴場 (撮影・斎藤雅志)

神戸市須磨区の須磨海水浴場が13日、海開きした。待ちわびた幼稚園児たちが一斉に海に飛び込み、打ち寄せる波に歓声を上げた。同海水浴場では、親子連れらが安心して遊べるよう、昨年に続いて入れ墨の露出や酒類の持ち込み、飲酒などを禁止する「スマイルビーチエリア」をJR須磨駅前と須磨海浜公園前の砂浜2カ所に設置した。クラゲよけのネットを張って安全な遊泳エリアを確保している。

今年も猛暑が予想され、海水浴場の西側にはパラソルエリアを、東側には高さ約2・4メートル、幅3メートル、全長約50メートルの「日よけ」を備え



次の2つの夏のきじにみだしをつけましょう

ヒント① どこでなにがあったの？

ヒント② うみびらきとともに、なにがきた？

(メインのみだしにしよう)

NI Eワークシート
／小学低中学年



た。海の家は5店舗が営業する。

須磨海浜公園前のスマイルビーチでは、同市長田区の近田幼稚園の園児ら約80人が一番乗り。肩まで海につかったり、水を掛け合ったりして海遊びを満喫した。清水朔ちゃん(5)は「波が首ぐらいいまで来てめっちゃ楽しかった。今年もたくさん海に行きたい」と笑顔で話した。

同日、同市垂水区のアジュール舞子海水浴場でも海開きが行われた。須磨、アジュール舞子ともに海水浴場の開設は8月27日まで。遊泳時間は午前9時半～午後5時。

(末吉佳希)

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

神戸新聞 2023年08月13日 日曜日 面名 朝二社 13 26ページ



ヒント①
何をつくっているの？

ヒント② ビンに詰めて
いるのは〇〇〇と何？



神戸・長田



NEXTに
動画

「立秋」を過ぎても、厳しい残暑が続く。神戸市長田区の「兵庫鋳泉所」では、昔ながらの瓶詰めラムネの生産が最盛期を迎えている。飲料を注がれて汗をかくガラス瓶が、夏の涼を感じさせる。

同社は創業71年。ラムネのほか、サイダーや神戸のソウルドリンクとも言われる「アップル（みかん水）」などの清涼飲料水を製造している。瓶は回収し、リサイクルしている。

ラムネ生産に使うのは水と上白糖、酸味料、香料のみ。年間15万本を生産し、梅雨明けからお盆ごろまでが最も忙しいという。長田区と兵庫区を中心に、神戸市内の飲食店や銭湯に出荷される。

近年は海外でも人気といい、代表の秋田健次さん(66)は「俳句の季語にもなるくらい夏の風情がある飲み物。ビー玉の音を聞きながら日本の文化を味わってほしい」と話していた。

(風斗雅博)

飲料が詰められ、検品されるガラス瓶のラムネ
神戸市長田区菅原通一

NIEワークシートのこたえの例（2023年8月17日公開）

神戸新聞 2023年07月14日 金曜日 面名 朝二社 1 4 26ページ



元気よく海に入る幼稚園児ら＝13日午前、神戸市須磨区、須磨海水浴場（撮影・斎藤雅志）

さあ夏が来た 須磨で海開き



NEXに
動画

神戸市須磨区の須磨海水浴場が13日、海開きした。待ちわびた幼稚園児たちが一斉に海に飛び込み、打ち寄せる波に歓声を上げた。

同海水浴場では、親子連れらが安心して遊べるよう、昨年に続いて入れ墨の露出や酒類の持ち込み、飲酒などを禁止する「スマイルビーチエリア」をJR須磨駅前と須磨海浜公園前の砂浜2カ所に設置した。クラーゲよけのネットを張って安全な遊泳エリアを確保している。

今年も猛暑が予想され、海水浴場の西側にはパラソルエリアを、東側には高さ約2・4メートル、幅3メートル、全長約50メートルの「日よけ」を備えている。

同日、同市垂水区のアジユール舞子海水浴場でも海開きが行われた。須磨、アジユール舞子ともに海水浴場の開設は8月27日まで。遊泳時間は午前9時半～午後5時。

（末吉佳希）

神戸新聞 2023年08月13日 日曜日 面名 朝二社 1 3 26ページ



涼詰めるラムネ 神戸・長田



NEXに
動画

飲料が詰められ、検品されるガラス瓶のラムネ＝神戸市長田区菅原通一

（風斗雅博）

「立秋」を過ぎても、厳しい残暑が続く。神戸市長田区の「兵庫鉱泉所」では、昔ながらの瓶詰めラムネの生産が最盛期を迎えている。飲料を注がれて汗をかくガラス瓶が、夏の涼を感じさせる。

同社は創業71年。ラムネのほか、サイダーや神戸のソウルドリンクとも言われる「アップル（みかん水）」などの清涼飲料水を製造している。瓶は回収し、リサイクルしている。

ラムネ生産に使うのは水と上白糖、酸味料、香料のみ。年間15万本を生産し、梅雨明けからお盆ごろまでが最も忙しいという。長田区と兵庫区を中心に、神戸市内の飲食店や銭湯に出荷される。

近年は海外でも人気といい、代表の秋田健次さん(66)は「俳句の季語にもなるくらい夏の風情がある飲み物。ピー玉の音を聞きながら日本の文化を味わってほしい」と話していた。